

# わずか16μ、絹のような金網に 込められた揺るぎない品質

## マツバラ金網株式会社



ISO 9001

<http://www.wire-mesh.co.jp/>



各種ストレーナー、フィルター等加工品

### 高性能化・高制度化の要求に、 蓄積ノウハウと最新技術で対応

マツバラ金網は「金網の町 松原」で、手織りの時代から80年にわたってさまざまな金網を製造・販売してきた。髪の毛ほどの太さのステンレス線を用いた織金網を中心に、最も細かいもの（800メッシュ）は蜘蛛の糸のような16μの線で織り上げる絹のような金網。これらの金網は、濾過用、補強用等、あらゆる産業の重要な部分に用いられ、食品・薬品関係、電磁波シールド、スクリーン印刷、自動車関連、航空宇宙工学、ハイテク産業用などで重要な役割を果たしている。そして、その品質はより高性能化、精密化が進んでいる。

マツバラ金網では、素材の段階からバラツキのないステンレス線を厳密に選別し、機械に縦糸を巻きつける段階では、巻きはじめと巻き終わりで張力が一定になるようにコンピューターで制御。蓄積した技術ノウハウを導入しながら、厳しい品質管理で、

高度化する要求に対応している。見た目には判別できない金網の品質についても、プレスなどの加工の際、裂けない、破れないなど網厚、網目、硬さなど使ってみてその違いを実感いただけるという。

### 金網がインテリアデザイン素材に！ 夢を紡ぐ新たな挑戦

東田社長は「キャッチ・ザ・ドリーム」を合言葉に、金網技術をベースとした未知なるものへの挑戦を意欲的に推進している。

そのひとつの大きな成果が、インテリア素材「デザインメッシュ」だ。ステンレス鋼独特の輝きや質感、機能性を生かしつつ特殊技法を用いてメッシュ状に織り上げること、新たなステンレスファブリックを誕生させたのだ。視線を遮りながら透過性を備え、光の屈折や反射、陰影等が豊かな表情を生み出すと、建築・デザイン業界で大きな注目を浴びている。プティック、レストラン、ホテル、サロン等の店舗装飾に

使用され、美的空間を演出している。しかし、「重い」というのが建築構造上の課題となっており、現在はマグネシウム合金線による軽量な製品の開発にも取り組んでいる。



デザインメッシュ加工品

また、刃物やガラス破片等で手を切ることがないようにと、金属製の糸で編んだ「切れない軍手」も開発。その延長線として電磁波障壁の機能をもつ衣類をつくりたいという想いもある。金網を織る技術から次々と新たな夢が紡がれている。



## Company Profile

### マツバラ金網株式会社

住所 / 〒580-0014  
松原市岡6-1-25  
創業 / 昭和36年6月  
設立 / 昭和51年1月  
資本金 / 1,000万円  
従業員 / 31名  
TEL / 072-333-1121  
FAX / 072-336-0363

#### ■主な事業内容

工業用金網の製造及び販売、建築装飾用デザインメッシュの企画・製造・販売

#### ■主な取引先

油圧関係のフィルター製造会社、食品関係メーカー、製薬会社、製紙会社、再生プラスチック業界、建築設計・デザイン会社



伸線工程

## 当社のセールスポイント

お客様の要求に、  
ひとつひとつ応える  
こまやかな対応力。



代表取締役  
東田 龍一郎さん

ものづくり企業ですから、お客様の立場に立つてつくれるということ。そしてお客様の立場に立つて売れるということ。それが一番です。高性能・高精度な品質要求、顧客の新商品開発段階から量産時までの要求に、品質・価格で応える技術・人材が当社の強みです。